

未来投資会議 構造改革徹底推進会合（PPP/PFI） 進め方について

平成 30 年 11 月 5 日

竹中 平蔵

1. 今年度の主な論点

- ① 民間事業者からのコンセッション制度の改善要望への対応方針の決定
 - ✓ 内閣官房が実施したアンケート及びヒアリングによるもの
 - ✓ 国交省航空局が実施した「空港コンセッション検証会議」の結果を踏まえたもの
 - ✓ その他、本会合で行うヒアリングによるもの
- ② 成果連動型民間委託契約の政府による活用推進
 - ✓ 関係府省における取組状況と取り組み上の課題の把握、改善策の提示
- ③ 国有林野における長期・大ロット契約を可能とする制度の検討の推進
- ④ コンセッション制度と金融市場の円滑な接続に向けた枠組みの検討
 - ✓ 金融庁と内閣府の投資法人に関する海外事例調査や関係事業者ヒアリング等も踏まえたもの
 - ✓ その他、本会合で行うヒアリングによるもの
- ⑤ 未来投資戦略 2018 記載事項¹（①～④を除く）へのフォローアップ
- ⑥ 成長戦略としてのコンセッション手法の活用に対する、Society5.0 における公共サービス提供のモデル創出という目標の位置付け明確化と政策手段への落とし込み
- ⑦ ⑥も踏まえてコンセッション手法を活用して都市経営に革新的手法を導入し、「スーパー・シティ」の実現を目指す先進自治体への支援の仕組みの創設（予算措置も視野）
- ⑧ 関空や新千歳などにおける災害対応の客観的な評価と今後への示唆の整理
- ⑨ 運営権ガイドラインの自治体や国の外郭団体等における履行状況の確認

2. 推進方法

- 今後、年内に 1 回、年明けに少なくとも 3 回は本会合を開催。
- 1. の①・④・⑧については、本会合でヒアリングを行い、論点を明確化する。
- 1. の②については、有識者の工藤七子氏と司令塔である内閣府、日本経済再生総合事務局において関係府省の取り組み状況をヒアリングし、本年度中に本会合にて現状認識や課題、解決策について提言を示されたい。

以 上

¹ 未来投資会議 構造改革徹底推進会合（2018 年 4 月 26 日）の竹中会長提出資料記載事項を含む。